

# ☆☆☆コロナとわたしたち②☆☆☆

2020年10月 ねん がつ 青塚 あおつか 徹 とおる

## じどう 児童のみなさんへ

がっこうせいかつ つづ こつ じゅういち とも はなし  
学校生活をかくじつに続けていくためのコツ・その1 1・・・こまっている友だちの話 をきく

こまったり、なやんだりしている友だちをみかけたら、どうしますか？そっとしておくのもいいでしょう。「だいじょうぶ？」と、ひとこと こえ 声をかけるのもいいでしょう。また、もっと はなし 話をきいてあげるのも、いいかもしれません。

はなし 話をきいてあげようと思ったときは、 おも ほうほう したのような方法で、きいてみましょう。

1. しつもん 質問する・・・「どうしたの?」、「なにかあったの?」というように、 あいて はなし 相手が話をしやすいような い 言いかたで、 しつもん 質問します。「なやんでちゃだめだよ」、「 くら かお 暗い顔してちゃだめだよ」というような、 ひてい い 否定する言いかたと、 とも はなし 友だちが話しづらくなってしまいます。

2. 「うんうん」、「そうなんだ」というようなことば( つか あいづち)を使う・・・ つか あいづちを使うと、 しんけん 真剣にきいていることが、 あいて つた 相手に伝わり、 あいて あんしん はなし 相手も安心して話ができます。

3. はなし 話をとちゅうでさえぎらない・・・ あいて はなし はじ 相手が話し始めたら、まずは、 じぶん き やく 自分は聞き役になりましょう。

4. あいて はなし う い 相手の話を受け入れる・・・ はなし 話をききおわったら、「そうだったんだね」といったことばで、 あいて はなし う い 相手の話を受け入れてあげます。それから、 じぶん いけん つた 自分の意見を伝えましょう。そして最後に、「 さいご なに 何かわたし(ぼく)にできることある?」と、 き 聞いてみます。

参考：相川充・猪刈恵美子（著）「イラスト版子どものソーシャルスキル・友だち関係に勇氣と自信がつく42のメソッド」合同出版

